

FP Mail
部門利用オプション設定ガイド

初版
2012年6月1日

沖縄クロス・ヘッド株式会社

目次

はじめに.....	4
1.1 このドキュメントについて	4
1.2 前提条件.....	4
1.3 ご注意	4
2 新規利用申し込みフォームへ項目記入.....	5
3 既存メールサーバーの転送設定	6
3.1 転送設定の具体例(postfix の場合).....	6
3.2 転送設定の具体例(qmail の場合).....	7
3.3 転送設定の具体例(sendmail の場合).....	8
4 MX レコードの追加	10
4.1 MX レコードの追加設定が必要な理由	10
4.2 追加 MX レコードのホスト名	11
5 管理者向け設定ガイドによる初期設定.....	12
6 参考：メール配送の例.....	13
6.1 メール受信時の例.....	13
6.2 メール送信時の例.....	14

更新履歴

2012/06/01 初版発行

はじめに

1.1 このドキュメントについて

本ドキュメントは FP Mail の部門利用オプションを選択されたお客様が FP Mail を利用する際に必要な導入手順について解説したシステム管理者向けのドキュメントです。

1.2 前提条件

部門利用オプションをご利用頂くためには以下の条件を満たしている必要があります。

- お客様が独自ドメインのメールを運用されている。
- お客様自身でネームサーバーの設定が可能な環境である。
- お客様のメールサーバーに特定のアカウントを転送する機能がある。

1.3 ご注意

本ドキュメントに記載しております各 MTA の設定方法につきましては、あくまでも一例であり、必ず動作を保証するものではありません。お客様のご利用の MTA の設定によっては、下記設定だけでは動作しない場合もございます。詳しくはご利用の MTA 及びサーバーの設定、あるいはご契約されている業者様にご確認いただくよう、お願い申し上げます。

2 新規利用申し込みフォームへ項目記入

通常の項目に加えて以下の項目をご記入ください。

- 詳細の「現在ご利用の送信メールサーバーの IP アドレス」に現在利用している送信メールサーバーの IP を入力してください。
- 部門利用オプションの「現在ご利用のドメイン名」に現在利用されているドメイン名と同じものを入力してください。

3 既存メールサーバーの転送設定

【注意】当社よりドメイン作成完了の通知が届いたら、管理コンソールにログインする前にこの設定を行ってください。

既存メールサーバーにて転送設定を行います。FP Mail を利用しているユーザーのメールアドレス宛のメールのみを FP Mail へ転送する設定を行います。設定の方法についてはお使いのメールサーバーのマニュアルをご参照ください。

3.1 転送設定の具体例(postfix の場合)

Postfix をお使いの場合には以下のようにして FP Mail を使っているユーザー宛のメールを FP Mail のメールサーバーへ転送させることができます。なお、この方法ではサーバーにメールのコピーを残すことはできません。コピーを残したい場合は、sendmail の設定例を参照してください。

メイン設定ファイル main.cf に以下の行を追加します。
※postfix へのパスが /usr/local/etc/postfix の場合

```
transport_maps = hash:/usr/local/etc/postfix/transport
```

上記のファイル (/usr/local/etc/postfix/transport) 内にアカウント毎の転送設定を記述します。

(アカウントが hanako@och.co.jp、当社から連絡しているメールサーバドメインネームが och.saaszebra.jp の場合)

```
hanako@och.co.jp smtp:och.saaszebra.jp
```

その後、下記コマンドを実行して、設定を読み込んでください。
※postfix へのパスが /usr/local/etc/postfix の場合

```
postmap /usr/local/etc/postfix/transport
```

3.2 転送設定の具体例(qmail の場合)

qmail をお使いの場合には、転送用のサブドメインをご用意いただく必要があります。お客様が利用されるドメインを用いて、下記転送用サブドメインをご用意ください。

(利用されるドメインが example.co.jp の場合)

```
fp.example.co.jp
```

利用ドメインに「fp」をつけた形となります。上記ドメイン以外の名称がご希望の場合は、ご用意したサブドメインをご連絡ください。

次に、上記サブドメインの MX レコードの設定を行ってください。

例) メールドメインが example.co.jp で、当社からご連絡しておりますメールサーバードメインネームが example.saaszebra.jp の場合 (bind でのゾーンファイル記述例)

```
fp.example.co.jp. IN MX 10 example.saaszebra.jp.
```

【重要】 設定した MX レコードが伝搬には 48 時間から最長 72 時間程度かかります。利用者への利用開始アナウンスの **3 日前まで** に MX レコードの設定を行ってください。

最後に、qmail の設定変更を行います。

hanako@example.co.jp の場合、各アカウントの設定ファイル (/home/hanako/.qmail) に以下の行を追加します。

```
&hanako@fp.example.co.jp
```

また、転送時にメールのコピーをサーバーに残したい場合は、

```
./Mailbox  
&hanako@fp.example.co.jp
```

と設定していただくと、サーバーにメールのコピーを残しつつ、転送を行うことが可能です。

3.3 転送設定の具体例(sendmail の場合)

sendmail をお使いの場合には、転送用のサブドメインをご用意いただく必要があります。お客様が利用されるドメインを用いて、下記転送用サブドメインをご用意ください。

(利用されるドメインが example.co.jp の場合)

```
fp.example.co.jp
```

利用ドメインに「fp」をつけた形となります。上記ドメイン以外の名称がご希望の場合は、ご用意したサブドメインをご連絡ください。

次に、上記サブドメインの MX レコードの設定を行ってください。

例) メールドメインが example.co.jp で、当社からご連絡しておりますメールサーバードメインネームが example.saaszebra.jp の場合 (bind でのゾーンファイル記述例)

```
fp.example.co.jp. IN MX 10 example.saaszebra.jp.
```

【重要】 設定した MX レコードが伝搬には 48 時間から最長 72 時間程度かかります。利用者への利用開始アナウンスの **3 日前まで** に MX レコードの設定を行ってください。

最後に、sendmail の設定変更を行います。

hanako@example.co.jp の場合、各アカウントの設定ファイル (/home/hanako/.forward) を作成し、以下の行を追加します。

```
hanako@fp.example.co.jp
```

また、転送時にメールのコピーをサーバーに残したい場合は、

```
¥hanako  
hanako@fp.example.co.jp
```

と設定していただくと、サーバーにメールのコピーを残しつつ、転送を行うことが可能です。また、.forward ファイルのパフォーマンスについて、ご利用可能な値 (600 など) に修

正してください。

4 MX レコードの追加

【注意】当社よりドメイン作成完了の通知が届いたら、管理コンソールにログインする前にこの設定を行ってください。

4.1 MX レコードの追加設定が必要な理由

部門利用を行っているお客様から送信されるメールの送信元 IP アドレスは FP Mail のメールサーバーとなり、お客様がこれまで利用しているメールサーバーの IP アドレスとは異なる IP アドレスになります。

宛て先（受信側）のメールサーバーが送信元の IP アドレスを DNS で名前解決し From のドメインパートと一致性を確認することでスパムメールのチェックを行っている場合、FP Mail が不正なりレーサーバーとして誤認識され、配送メールが受信拒否（スパムメール扱い）されてしまう可能性があります。

これを回避するためお客様のネームサーバーの MX レコードに FP Mail のメールサーバーを設定することで、お客様のメールサーバーから送信された（正当な）メールであることを認識してもらいます。

4.2 追加 MX レコードのホスト名

レコードの追加は、既存の MX レコードの設定には変更を加えずに、FP Mail のメールサーバーを追加していただく形となります。その際、既存のプリファレンス値よりも大きな値で設定してください。

メールサーバドメインネーム：当社からご連絡しておりますメールに記載しております。

設定例 (example. co. jp がメールドメイン、当社から連絡しているメールサーバドメインネームが example. saaszebra. jp の場合)

設定変更前

example. co. jp. IN MX 10 mail. example. co. jp. (お客様の既存のメールサーバー設定)

設定変更後

example. co. jp. IN MX 10 mail. example. co. jp. (お客様の既存のメールサーバー設定)
example. co. jp. IN MX 20 example. saaszebra. jp. (追加行)

【重要】 設定した MX レコードが伝搬には 48 時間から最長 72 時間程度かかります。利用者への利用開始アナウンスの **3 日前まで**に MX レコードの設定を行ってください。

5 管理者向け設定ガイドによる初期設定

当社よりドメイン作成完了の通知に記載されている手順で管理者向け設定ガイドによる初期設定を行ってください。

6 参考：メール配送の例

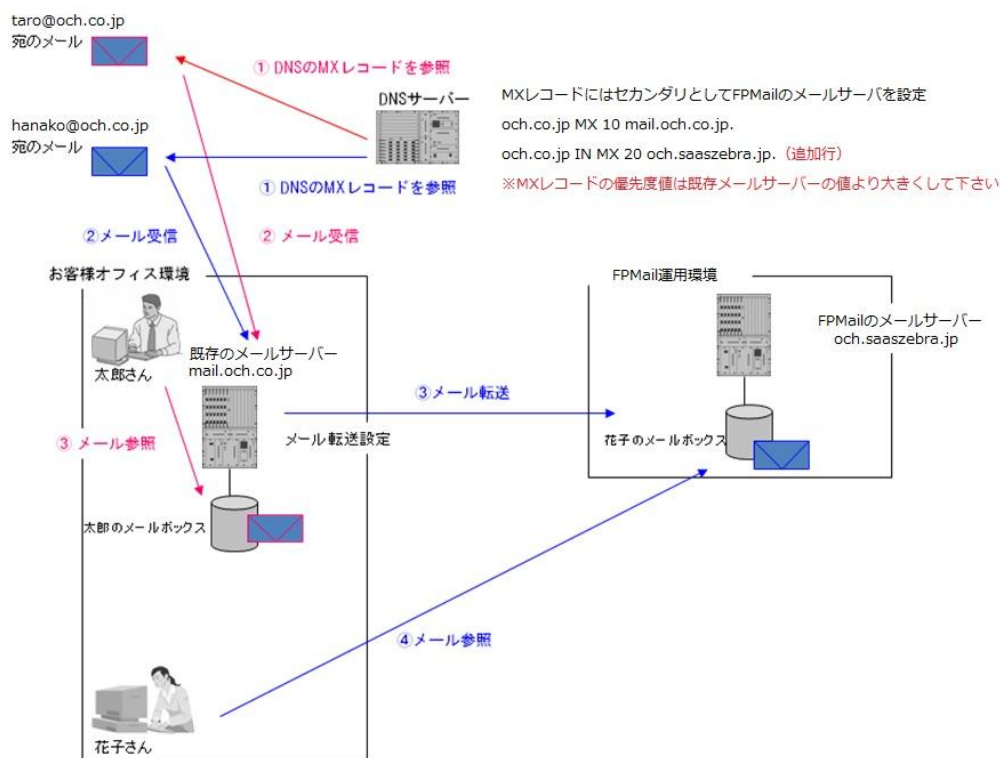
och.co.jp というメールアドレスの企業の一部のユーザーが FP Mail を利用する場合の具体例を図示しています。

ユーザーの利用状況の想定は以下の通りです。

太郎 taro@och.co.jp 既存のメールサーバーを利用
 花子 hanako@och.co.jp FP Mail を利用

6.1 メール受信時の例

下図はメール受信時のメールの流れを示しています。赤字が太郎宛のメールの流れ、青字が花子宛のメールの流れです。

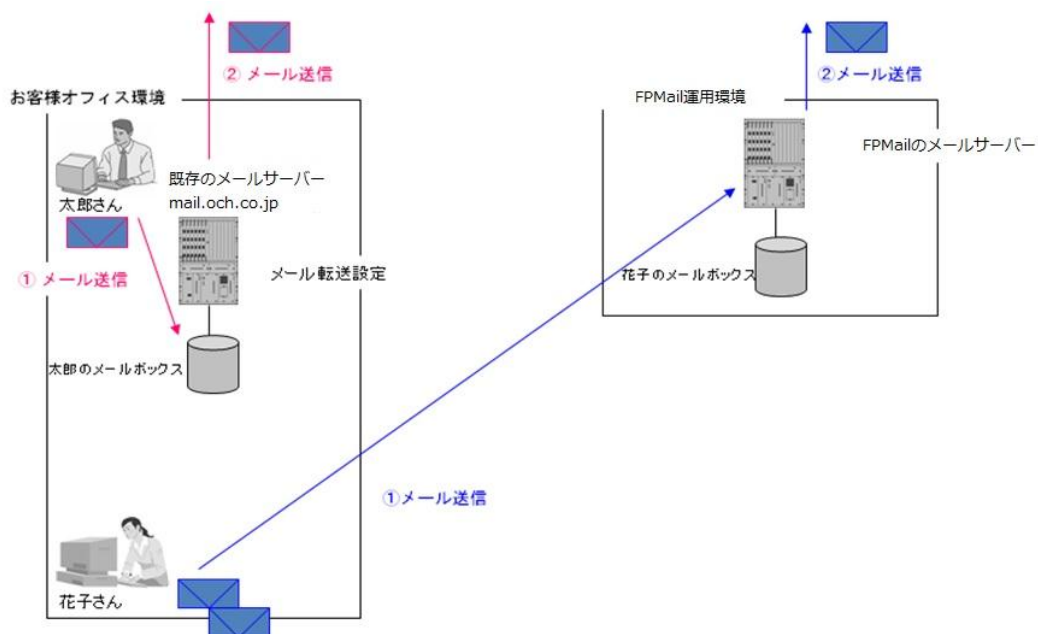


受信時には既存のメールサーバーと FP Mail のメールサーバーにてそれぞれ自身が管理していないユーザー宛のメールを相手方に転送します。既存メールサーバーから FP Mail への転送設定はお客様側にて現在お使いのメールサーバーに対して行っていただく必要があります。

	mail. och. co. jp (既存メールサーバー) へ着信した場合	och. saaszebra. jp へ着信した場合
太郎宛のメール	既存メールサーバー上のメールボックスへ格納	FP Mail の転送設定によって、既存メールサーバーへ転送
花子宛のメール	既存メールサーバーの転送設定によって、FP Mail のメールサーバーへ転送	FP Mail のメールボックスへ格納

6.2 メール送信時の例

下図はメール送信時のメールの流れを示しています。赤字が太郎宛のメールの流れ、青字が花子宛のメールの流れです。



送信時は受信時と異なり、太郎と花子それぞれが利用しているメールサーバーで送信処理が行われます。